

Tebra pass

Tebra one

ハンズフリーセキュリティシステム ご提案書



販売会社

キーシステム パターン①

テブラ

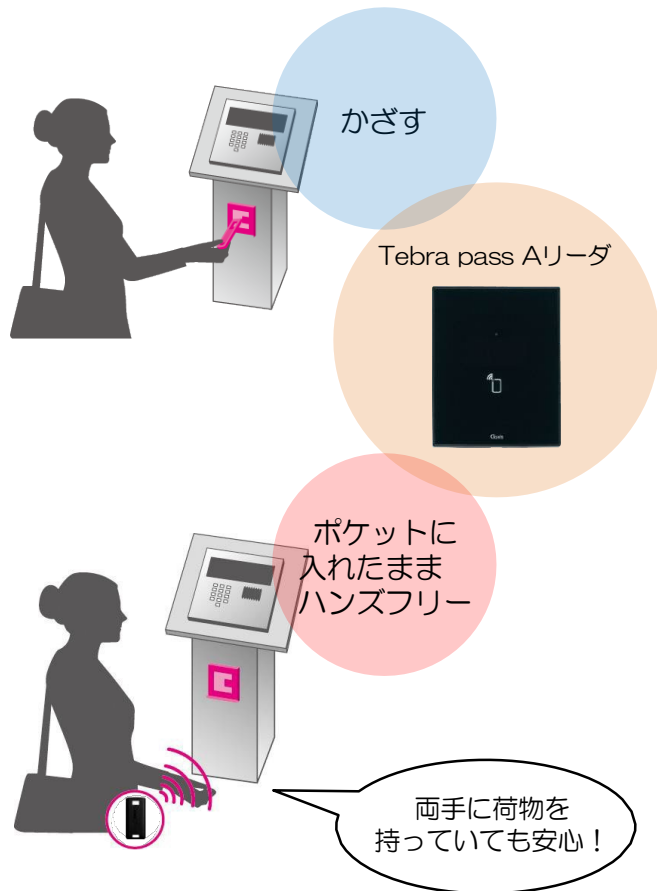
バス

Tebra pass A

ハンズフリーおよび非接触の両方で解錠等が可能な共用部専用システム

<特徴>

- 居住部屋ごとにIDがあるため、キーの紛失時に抹消ができます。
- 制御盤の設置が必要です。⇒配線のルート確保が必要です。
- 改修工事において配線工事が必要です。
- キーの登録（追加時）と抹消（紛失時）は現地制御盤での作業が必要です。



TLタグ

操作方法

- TLタグをTebra pass Aリーダにかざすと解錠します。

利便性

- キーを回す必要がありません。
- 電池レスのため、メンテナンスフリーです。

操作方法

- Tebraタグを身につけていればTebra pass Aリーダより最大2mで認証します。
- リモコン操作（約3m）も可能です。（※操作可能箇所をご確認ください）
- TebraタグをTebra pass Aリーダにかざして解錠も可能です。



Tebraタグ

利便性

- 鞆やポケットに入れたまま、キーをとり出す必要がありません。
- Tebra pass Aリーダにキーをかざす必要がないため、ストレスなく自動ドアを通過可能です。

キーシステム パターン②

テブラ

ワン

エー

Tebra one A

ハンズフリーおよび非接触の両方で解錠等が可能な共用部専用システム

同じIDを建物内で共有！



セキュリティ性能はキースイッチと同じです。
キー操作が不要のためメンテナンスや交換がいらす、
長くご使用いただけます。

<特徴>

- 居住者全員が同じIDを共有しているため、キー紛失時に抹消できず、セキュリティレベルは従来のキースイッチと同様です。
- 制御盤が不要で100V供給のみで作動するため、配線工事が簡単です。
- 導入コストが比較的に安易です。
- キー追加時、現地での登録が不要です。（工場で物件IDを登録したものを出荷）
- 集合郵便受箱・宅配ボックスなどの共用部施設との連携ができません。

操作方法



Tone Lタグ

- Tone LタグをTebra one Aリーダにかざすと解錠します。

利便性

- キーを回す必要がありません。
- 電池レスのため、メンテナンスフリーです。

操作方法

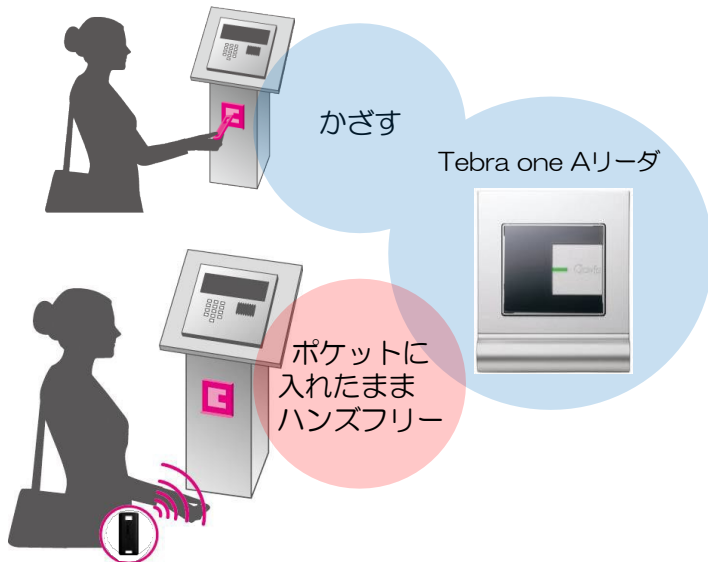
- Tebra oneタグを身につけていればTebra one Aリーダより最大2mで認証します。
- リモコン操作（約3m）も可能です。（※操作可能箇所はご確認ください）
- Tebra oneタグをTebra one Aリーダにかざして解錠も可能です。

利便性

- 鞆やポケットに入れたまま、キーをとり出す必要がありません。
- Tebra one Aリーダにキーをかざす必要がないため、ストレスなく自動ドアを通過可能です。



Tebra oneタグ



Tebra pass/Tebra oneシステム①

	Tebra pass A	Tebra one A
リーダ姿図		
特徴	住戸毎に鍵IDが異なる。	全住戸同じ鍵ID。
タグ購入時の登録作業	都度、アフターサービス代行店が現地の制御盤へ登録作業。	登録済みの状態で出荷するため、 現地登録不要 。どの住戸も同じ鍵IDのため、他住戸へ転用する事も可能。
タグ紛失時の鍵ID抹消	住戸毎に鍵IDの抹消、上書き登録が可能。	× (セキュリティは逆マスターシリンダーと同じレベル。リーダと全てのタグを交換すれば鍵IDを変更可能。)
Tebra制御盤	必要(30万円～)	不要 (そのため安価・施工簡単)

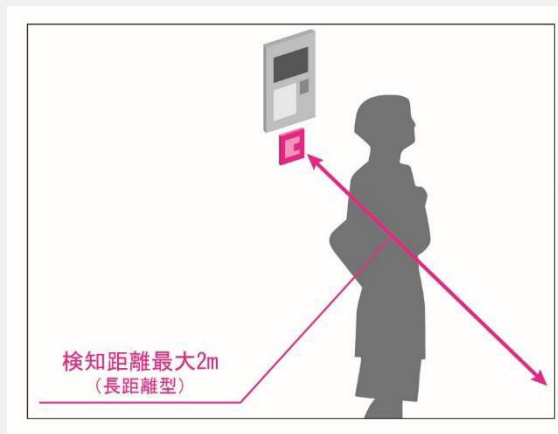
Tebra pass/Tebra oneシステム②

Tebra pass/Tebra one 人感センサ・検知範囲

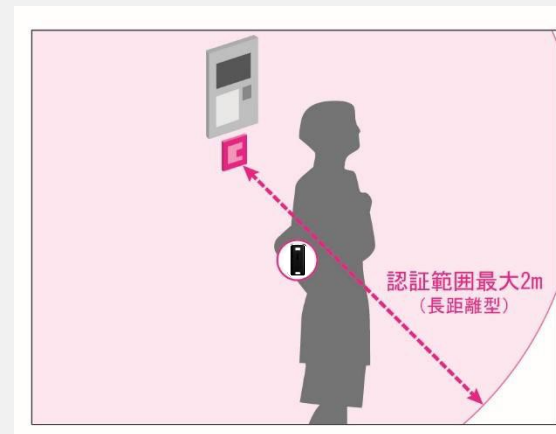
- ① Tebra pass Aリーダー/Tebra one Aリーダー正面に近づき、人感センサを横切ることによって人を検知します。
- ② 人感センサが人を検知すると、ハンズフリーで Tebraタグ/Tebra oneタグとの認証作業を行います。検知範囲以内にいる Tebraタグ/Tebra oneタグを認証し、エントランス等を解錠できます。



① 人感センサ検知距離



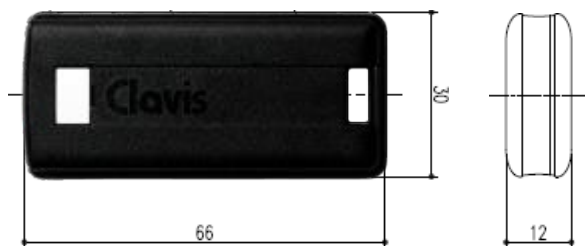
② Tebraタグ、Tebra oneタグ認証範囲



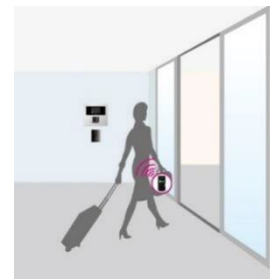
※写真・イラストはイメージです。

Tebraタグ/Tebra oneタグ

Tebraタグ/Tebra oneタグをかバンやポケットに入れたままハンズフリーで解錠



※キーホルダー型



※自動ドアイメージ



ハンズフリー

Tebraタグ/Tebra oneタグを携帯していれば、ハンズフリーでエントランスの自動ドアを解錠します。小さなお子様連れや荷物が多く両手がふさがっている時などもたいへん便利です。

※認証範囲は設置箇所により異なります。（最大2m）



非接触

Tebraタグ/Tebra oneタグをリーダにかざすと解錠できます。

非接触は電池切れの場合も操作可能です。



持ち運びに便利

軽量でシンプルなデザインのため、持ち運びに便利です。



リモコンボタンでも操作可能

Tebraタグ/Tebra oneタグのリモコンボタンで解錠可能です。
（操作可能範囲約3m以内）

※操作可能箇所はご確認ください



追加購入OK（別途費用）

Tebraタグ/Tebra oneタグは追加でご注文いただけます。

42億
以上
IDの違い数

ID違い42億以上

2億以上の豊富なキーコード違いで高いセキュリティ性を確保します。



電池交換時期のお知らせ

電池交換時期を作動確認ランプの色でお知らせします。

通常【緑色】→交換【赤】

電池寿命

Tebraタグ/Tebra oneタグの電池（CR2032）

寿命は10回/日で約2年です。

コンビニエンスストアなどで購入可能です。

【ご注意】

ご入居の際にお渡しするTebraタグ/Tebra oneタグに内蔵されている電池は、動作確認用の電池です。

初めてお使いになる前に電池交換をされることをお勧めします。



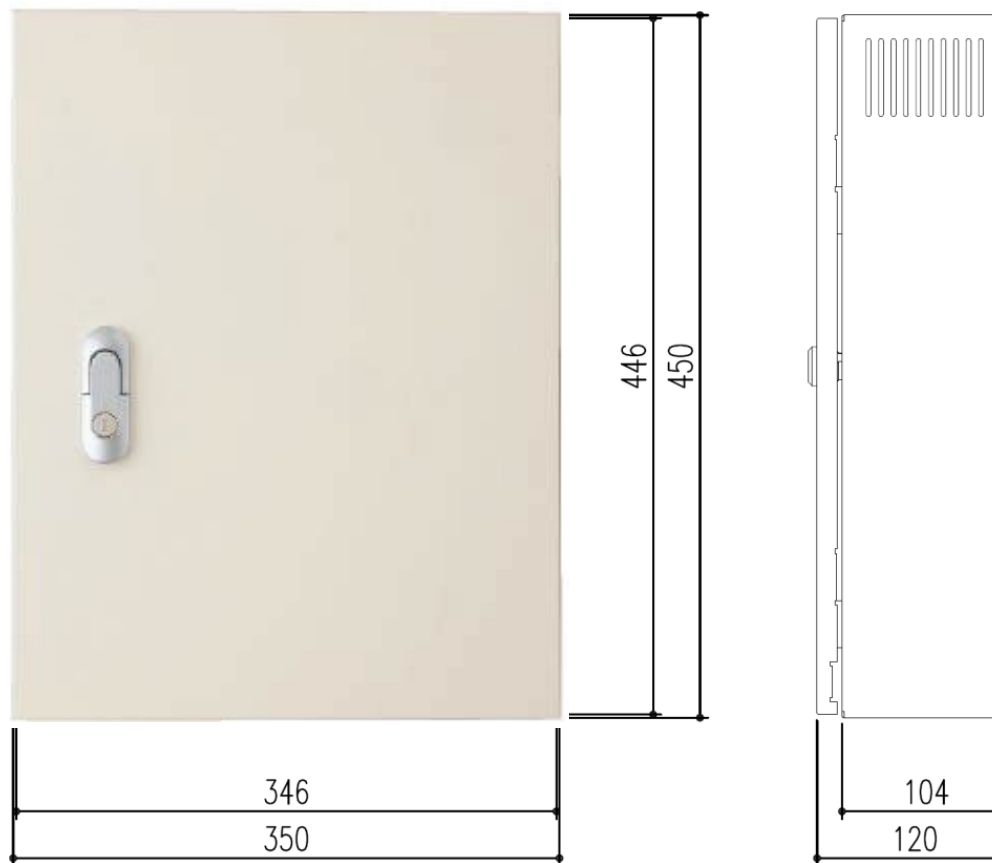
リモコンボタン

※写真・イラストはイメージです。

Clavis

Tebra passシステム

管理人室に制御盤を設置します。※Tebra oneは不要。



※写真・イラストはイメージです。